

システム改善事項 検討資料(基本物資)

現行システム		改善事項(継続すべき事項を含む。)	
処理区分	業務	入力項目・印刷項目等	必須事項
		印刷項目 作成日 PAGE 日付 適用 入 出 委託 委託出 倉庫残 委託残 残合計 袋数 端数 合計 累計	
03 売上請求 業務	3-1 売上データ入力	入力項目 処理区分 売区 配区 日付 荷受日 配送日 学校コード コード 数量 月 適用	
		印刷項目 ※3-20で出力	
	3-5 売上データ更新	更新条件 更新日付(年月 日)	
	3-7 調整入金入力	入力項目 変更区分入力 (0:追加1:変更 2:削除)	・インフルエンザ等に伴う請求額の調整について、毎月処理できるようにすること。
	3-8 調整入金リスト	印刷項目 学校コード開始 終了	
		表示項目 出力時間 PAGE 学校コード 学校名 調整額(前) 調整額(後) 入力日 更新BIT 政府入金額	・政府入金額は不要。 ・調整した際に出力される文言を合計額から請求額に訂正。
	3-20 納品書作成(消 費税 8%)	出力条件 ① 作成日付 ○年○月○日	
	出力条件 ② テスト印字 (1:する)、2:しない 発行区分 (0:未出力、1:出 力分) 分納回数(0:全 件)		
	印刷項目 学校名 学校コード 発行年月日 伝票No. 品名 規格 数量 単価 金額 適用 合計		
04 月次業務	4-1 パン米飯加工賃 管理表	出力項目 2-34と同じ	・不要
	4-2 政府物資精算 額	出力条件 テスト印字(1:す る)、2:しない ○年度○月分 学校コード	・タイトルを基本物資請求額に変更
	4-3 銀行振込 依頼 書	出力条件 テストプリント1:す る、2:しない *物資 1:一般物資 2:政府物資 *金額 1:請求金額 2:概算金額 *適用 *学校コード	・A4用紙でインクジェットプリンタから出力。 ・1:一般・2:政府の選択、1:請求金額・2:概算の選択画面は不要。

システム改善事項 検討資料(基本物資)

現行システム			改善事項(継続すべき事項を含む。)
処理区分	業務	入力項目・印刷項目等	必須事項
	4-4 郵便 払込票	出力条件 テストプリント1:する、2:しない *物資 1:一般物資 2:政府物資 *金額 1:請求金額 2:概算金額 *適用 *学校コード	・郵便払込票については、専用の振込用紙に印刷できること。
	4-5 消費税計算 (売掛月次)	消費税計算 確認	
	4-6 消費税計算 (買掛加工月)	買掛消費税計算 (OK=HTAB, END=PF9)確認	
	4-8 出庫 商品別 集計表	出力項目 日付 ○月分 頁 商品コード 商品名 単価 数量 金額 コード 業者名 総合計	
	4-14 基本物資代金 請求書(セン ター)	出力条件 ○年度○月分 センターコード	
		印刷項目 センター名 請求金額 日付 ○年度○月分 会社名、理事長 名、住所、電話番 号 適用(規格、加工 パン、米飯、精米、 脱脂粉乳、アル ファ化米、精麦、玄 米)	
	4-20 銀行振込依頼 書(金額のみ未 出力)	入力項目 4-3と同じ	
05 資材デー タ作成 処理	5-10 伝票組合せマ スメンテナンス	出力条件 変更区分入力 (0:追加1:変更 2:削除)	・資材の発送元別に管理できるようにする。
		印刷項目 資材名 資材コード 回数	

システム改善事項 検討資料(一般物資)

現行システム			改善事項(継続すべき事項を含む。)		
処理区分	業務	入力項目・印刷項目等	必須事項	推奨事項	
システム全体			<ul style="list-style-type: none"> ・年は西暦で管理すること。 ・軽減税率の導入を考慮し、消費税8%と10%の両方を管理できるようにする。 ・出力帳票類のレイアウトを見直し、誰が見てもわかりやすいものにする。 ・出力帳票類については、用紙サイズをA4に統一する。 ・基本物資システムのデータと随時連携を行い、基本物資システムの入金・売上・残高等の確認を行うことができるようにする。 ・府学給の倉庫には、本部倉庫、北部支所倉庫、賃借倉庫の3種類があり、商品が倉庫間で移動することがある。各商品が、どの倉庫に保管されているかを管理して、倉庫間の移動に対応できるようにすること。 ・得意先コードとは、学校コードのこと。 		
01 日次処理	1-2 受注入力	入力項目 拠点 受注日 得意先 請求月 伝票区分 預り区分 配送予定日 商品コード 数量 納入予定日 適用	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーワードやメーカー名などで商品検索ができるようにする。検索した商品の出庫履歴が確認できるようにする。出庫履歴のデータのうち、不要なデータについては削除できるようにする。 ・WEB連携したデータを参照して入力できるようにする。 ・預り区分を廃止する。(以下同様) ・得意先毎の配送ルール(例:毎日配送、月・水・金曜日配送など)を表示できるようにする。なお、配送ルールの設定は得意先マスタに持たせること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・在庫商品については、入力時点(もしくは一定期間先)で在庫が切れる場合、何らかの警告表示をする。 	
	1-3 発注入力	入力項目 拠点 発注日 仕入先 納入指定日 発注No. 商品コード 数量 摘要			
	1-4 仕入入力	入力項目 発注No. 仕入れ日 仕入先 納入指定日 摘要	<ul style="list-style-type: none"> ・在庫商品については、仕入入力後に、単価等を変更できるようにする。 		
	1-5 入金入力	入力項目 登録 入金No. 入金日 得意先 入金区分 銀行			
	1-6 支払入力	入力項目 業者 支払区分 支払日 翌月支払額			
	1-7 在庫調整入力	入力項目 拠点 日付 調整区分 商品 数量	<ul style="list-style-type: none"> ・入力できない(しない)項目については削除する。 		
	1-11 発注一覧表出力	出力条件	拠点コード 業者コード 納入指定日 出力区分(未出力分・出力分)	<ul style="list-style-type: none"> ・出力時に確認画面を表示する。 	
		印刷項目	作成日・時間 拠点 業者名 納入指定日 商品名 得意先名 数量 摘要 物質使用日		
1-12 業者別訂正通知書出力	出力条件	拠点コード 業者コード 納入指定日 出力区分(未出力分・出力分)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は、本会名の印字がされないので、出来るようにレイアウトを変更する。 ・摘要のみの変更でも出力できるようにし、その旨がわかるレイアウトとする。 ・出力時に確認画面を表示する。 		

システム改善事項 検討資料(一般物資)

現行システム			改善事項(継続すべき事項を含む。)	
処理区分	業務	入力項目・印刷項目等	必須事項	推奨事項
		印刷項目 作成日・時間 拠点 業者名 納入指定日 商品名 得意先名 数量(変更前・変更後・差引増減) 摘要 物資使用日		
	1-14 発注書出力	出力条件 拠点コード 業者コード 納入指定日 出力区分(未出力分・出力分)	・本会が賃借りにいる倉庫へ入庫する商品については、発注書に倉庫の住所等を自動印刷する。なお、倉庫の所在地変更等に対応できること。	
		印刷項目 作成日・時間 拠点 業者名 納入指定日 商品名 得意先名 数量 換算数量 備考		
	1-15 荷受表(非在庫品)出力	出力条件 拠点コード 荷受日 地区 請求年月		
		印刷項目 作成日・時間 拠点 荷受日 業者名 商品名 得意先名 数量 摘要 単価 金額 受注No. 物資使用日 商品合計 業者合計		
	1-16 荷受表(在庫品)出力	出力条件 拠点コード 荷受日		
		印刷項目 作成日・時間 拠点 荷受日 発注No. 業者名 商品名 単位 数量 摘要 単価 金額 合計(業者毎)		
	1-22 受注入力チェックリスト出力	出力条件 拠点コード 受注No. 受注日 地区コード	・地区コード指定を得意先コード指定に変更する。	
		印刷項目 作成日・時間 拠点 受注No. 得意先名 受注日 請求月 伝票区分 預区 配送予定日 商品コード 商品名 単価 数量 金額 配送 物資使用日 納入予定日 摘要		

システム改善事項 検討資料(一般物資)

現行システム			改善事項(継続すべき事項を含む。)		
処理区分	業務	入力項目・印刷項目等	必須事項	推奨事項	
	1-25 入金入力チェックリスト出力・銀行別入金合計表	出力条件	入金No. 入金日 入金年月日		
		印刷項目	作成日・時間 入金No. 得意先名 入金日 入金区分 銀行 伝票区分 入金額		
			作成日・時間 入金年月日 銀行名 政府 一般 合計		
	1-26 支払入力チェックリスト出力	出力条件	業者コード 支払日		
		印刷項目	作成日・時間 業者名 支払区分 支払日 翌月支払額		
	1-32 荷合わせ表出力	出力条件	拠点コード 地区コード 出力区分(全部・保存・非保存) 配送予定日 発行区分(未出力分・出力分)	・レイアウトについて、伝票形式から一覧表形式に変更する。	
印刷項目		作成日・時間 得意先名 配送予定日 請求年月 伝票区分 伝票No. 商品名 数量 単価 金額 摘要 合計			
1-33 納品書出力	出力条件	拠点コード 地区コード 出力区分(全部・保存・非保存) 配送予定日 発行区分(未出力分・出力分) 伝票No.			
	印刷項目	作成日・時間 得意先名 配送予定日 請求年月 伝票区分 伝票No. 商品名 数量 単価 金額 摘要 合計			
	1-39 本部日次更新	更新条件	日次更新日		
02 月次処理	2-1 請求書出力	出力条件	テスト印字(しない) 請求先コード		

システム改善事項 検討資料(一般物資)

現行システム			改善事項(継続すべき事項を含む。)	
処理区分	業務	入力項目・印刷項目等	必須事項	推奨事項
		印刷項目 請求日 住所 得意先名 伝票区分 請求期間 繰越額 入金 計 当月売上 税 請求額 (以下は内訳) 納品日 納品書番号 金額		
	2-2 請求書出力(住所なし)	出力条件 テスト印字(しない・する) 請求先コード	・廃止する。	
		印刷項目 請求日 得意先名 伝票区分 請求期間 繰越額 入金 計 当月売上 税 請求額 (以下は内訳) 納品日 納品書番号 金額		
	2-3 請求書明細一覧表	出力条件 テスト印字(しない・する) 教育局コード 市町村コード 得意先コード		
		印刷項目(専用紙) 作成日・時間・年度・月分 教育局名 市町村名 得意先名 前月残高 当月入金額 当月売上額 売上額合計 内訳 当月請求額		
	2-4 払込通知書	出力条件 テスト印字(しない・する) 請求先コード	・金額欄に金額を入れない状態で印刷できるようにする。	
		印刷項目(専用紙) 金額 通信欄 ご依頼人		
	2-5 納入通知書	出力条件 テスト印字(しない・する) 請求先コード	・金額欄に金額を入れない状態で印刷できるようにする。	
		印刷項目(専用紙) 号 金額 納入口座 納入人 摘要 通信欄 ご依頼人		
	2-7 売上金一覧表	出力条件 教育局コード 市町村コード 得意先コード		
		印刷項目 作成日・時間・年度・月分・頁 得意先名 当月分 売上額 消費税額 合計 当期累計分 売上額 消費税額 合計		

システム改善事項 検討資料(一般物資)

現行システム			改善事項(継続すべき事項を含む。)	
処理区分	業務	入力項目・印刷項目等	必須事項	推奨事項
	2-8 買入金一覧表	出力条件 印刷項目 業者コード 作成日・時間・年 度・月分・頁 業者名 当月分 仕入額 消費税 合計 当期累計分 仕入額 消費税 合計		
	2-9 買掛金残高表	出力条件 印刷項目 業者コード 作成日・時間・年 度・月分・頁 業者名 前月残高 当月仕入 消費税 当月支払 当月残高		
	2-10 売上明細書(請求)	入力項目 テスト印字 請求先 拠点	・本部は使用していないが、北部で毎月使用している。ただ、問い合わせ対応用であるので、画面で見られるようにするか、別の機能に集約すること。	
	2-11 資材台帳	入力項目 拠点 商品コード 印刷項目 商品名 前学期末残 当学期入庫 当学期出庫 当学期末残 棚卸金額 粗利	・枚数が膨大になるので、画面出力もしくはExcel、pdf等のデータ出力とし、必要に応じて印刷できるようにする。	
	2-12 商品台帳出力	出力条件 印刷項目 拠点コード 商品コード 作成日・時間 年月日現在 拠点 年学期 商品名 日付 伝票No. 業者・得意先名 入庫情報(数量・ 単価・金額) 出庫情報(数量・ 単価・金額) 残数	・枚数が膨大になるので、画面出力もしくはExcel、pdf等のデータ出力とし、必要に応じて印刷できるようにする。	
	2-13・14 入庫業者別集 計表	出力条件 印刷項目 拠点コード 日計・月計区分 入庫日 業者コード 作成日・時間 日計又は月計 拠点 入庫日 業者名 伝票No. 商品名 単価 数量 金額 合計 総合計	・2-13と2-14の機能を統一する。	
	2-15・16 出庫得意先別 集計表出力	出力条件 拠点コード 日計・月計区分 出庫日 地区コード 得意先コード	・2-15と2-16の機能を統一する。	

システム改善事項 検討資料(一般物資)

現行システム			改善事項(継続すべき事項を含む。)		
処理区分	業務	入力項目・印刷項目等	必須事項	推奨事項	
		印刷項目 作成日・時間 日計又は月計 拠点 出庫日 地区名 得意先名 伝票区分 伝票No. 商品名 単価 数量 金額 合計 得意先計 地区計 総合計			
	2-17 請求書明細合計表	出力条件 テスト印字(しない・する) 教育局コード 市町村コード 得意先コード			
		印刷項目 (専用紙) 作成日・時間・年度・月分 教育局名 市町村名 前月残高 当月入金額 当月売上額 売上額合計 内訳 当月請求額			
03 随時処理	3-1 得意先別商品別出庫一覧表出力	出力条件 拠点コード 担当者コード 配送予定日 発行区分(委託・直送)	・業者が得意先に直送する分については印刷しないようにする。		
		印刷項目 作成日・時間 拠点 担当者 配送予定日 受注No. 保存・非保存 得意先名 物資使用日			
	3-2 配送予定表出力	出力条件 拠点コード 担当者コード 配送予定日 発行区分(委託・直送)			
		印刷項目 作成日・時間 拠点 担当者 配送予定日 受注No. 保存・非保存 得意先名 物資使用日			
	3-3 在庫切れ警告表出力	出力条件 拠点コード	作成日・時間 拠点 業者名 商品名 伝票No. 出荷予定 得意先名 現在庫 仕入数 発注数 受注数 有効在庫② 残数 再考在庫 発注予定数 最低在庫 ケース数 発注予定日	・出力条件に日付指定、業者コードを追加する。	
		印刷項目			

システム改善事項 検討資料(一般物資)

現行システム			改善事項(継続すべき事項を含む。)		
処理区分	業務	入力項目・印刷項目等	必須事項	推奨事項	
3-4	在庫問合せ画面表示	表示条件	拠点 商品コード 業者コード	・フリーワードやメーカー名などで商品検索ができるようにする。	・3-6の機能と統合する。
		表示項目	日付 入庫数 予定出庫数 残量 発注予定数 ケース数 発注予定日		
3-6	在庫切れ警告問合せ画面表示	表示条件	拠点 商品コード 業者コード	・リアルタイムでの在庫確認に対応できるようにする。	・3-4の機能と統合する。
		表示項目	現在箇 発注数 有効在庫 最高在庫 最低在庫 伝票No. 出荷予定 得意先名 仕入れ数 受注数 残数 発注予定		
3-9	見積入力	入力項目	見積ナンバー 見積日 単価価格設定区分 参照見積ナンバー 見積有効期間 商品 仕入れ単価 掛け率単価 見積単価 売上単価 適用 反映		
3-10	見積入力リスト	入力項目	分類 登録日 期間 商品		
3-11	価格表入力	入力項目	分類 登録日 期間 商品		
3-12	価格表	入力項目	分類 出力区分		
		印刷項目	商品名 供給単価 摘要		
3-19	価格移行(学期毎)				
3-20	受注データ単価修正(一括)	入力項目	拠点 受注ナンバー 対象年月日 商品コード 保非区分 取扱区分 得意先コード 仕入先コード	・指定条件で受注データの単価を商品マスタの単価に置き換えを行う。	
3-22	WEB受注データ取込処理				
3-31	WEB受注データ取込処理			・FTP接続にて受注データをダウンロードし、取込を行う。 本部門、北部門にそれぞれ随時連携を行う。	
3-32	WEB受注データ取込リスト			・受注データの取込結果を確認する。	
3-33	商品マスタCSV作成			・商品マスタCSVを作成しFTP接続にてファイルのアップロードを行う。	

システム改善事項 検討資料(一般物資)

現行システム				改善事項(継続すべき事項を含む。)		
処理区分	業務	入力項目・印刷項目等		必須事項	推奨事項	
04 棚卸処理	4-1 棚卸入力	入力項目	拠点 棚卸日 担当者 商品コード 商品名 差違数			
	4-3 棚卸入力チェックリスト画面表示	表示条件	拠点コード			
	4-5 差違表画面表示	表示条件	拠点コード			
05 統計資料	5-1 得意先別売上状況一覧表印刷	出力条件	得意先コード			
		印刷項目	作成日・時間 学期 得意先 合計金額(学期別、月別) 得意先(総計、本部、教育局、市町村、学校別)			
	5-3 業者別仕入状況一覧表印刷	出力条件	業者コード			
		印刷項目	作成日・時間 学期 合計金額(学期別、月別) 得意先			
	5-5 市町村別一般物資売上状況一覧表印刷	出力条件	商品コード 市町村コード 商品分類区分			
		印刷項目	作成日・時間 学期 合計金額(学期別、月別) 商品分類 市町村			
	5-7 一般物資商品部類別売上買入金額一覧表印刷	出力条件	出力区分 商品コード 商品分類区分			
		印刷項目	作成日・時間 学期 合計金額(学期、月別) 商品分類			
	5-11 資材台帳印刷	出力条件	拠点コード 商品コード 学期		・本部、北部支所の資材台帳を出力する。	
		印刷項目	作成日・時間 学期 拠点 商品名 前学期末残 当学期入庫 当学期末残 棚卸金額 粗利			
	5-13 商品台帳印刷	出力条件	拠点コード 商品コード		・本部、北部支所の商品台帳を出力する。	
		印刷項目	作成日・時間 年月日現在 拠点 年学期 商品名 日付 伝票No. 業者・得意先名 入庫情報(数量・単価・金額) 出庫情報(数量・単価・金額) 残数			

システム改善事項 検討資料(一般物資)

現行システム			改善事項(継続すべき事項を含む。)	
処理区分	業務	入力項目・印刷項目等	必須事項	推奨事項
06 マスタ保守	6-4 得意先マスタ保守	入力項目 得意先コード 請求先コード 得意先名(正式名・略称) 住所 校種区分 設置者区分 冷凍庫 銀行帳票出力 自社区分 校長氏名 栄養士氏名 児童・生徒数 教職員数 月間平均給食費 市町村コード 地区コード 銀行コード 教育局コード 担当者コード 配送順序 単価設定区分 前月売掛残 前回請求残	<ul style="list-style-type: none"> 基本物資の学校マスタと統一する。なお、一般物資において必要な項目は、基本物資の学校マスタに加えて、下記の通り。 銀行帳票出力区分 (「出力しない」という選択肢を加えること) 地区コード 単価設定区分 前月売掛残、前回請求残 (別の機能(データ)として持たせてもよいが、金額を書き込みできないようにすること) 配送ルール (1-2「受注入力」欄を参照) 	
	6-5 仕入れ先マスタ保守	入力項目 仕入れ先コード 仕入れ先名(正式・略称) 住所 消費税計算区分 自社区分 銀行情報 前月買掛残高	<ul style="list-style-type: none"> メーカーを検索出来る機能を構築する。 	
	6-6 商品マスタ保守	入力項目 商品コード 商品名(正式・略称・検索ワード) 保非区分 合算区分 取扱区分 見積区分 取引区分 保管場所コード 在庫切れ警告表 出力区分 発注一覧表出力区分 WEB表示区分 入り数 標準単価 単位 商品分類 リードタイム 学期別情報	<ul style="list-style-type: none"> 商品検索システムを構築する。(フリーワード、メーカーなど) 売り上げ単価欄を整理する。 商品分類を最新(食品標準成分表7訂)に改定する。 	
	6-6 商品マスタ保守	入力項目	<ul style="list-style-type: none"> 商品分類を最新(食品標準成分表7訂)に改定する。 	
	6-8 商品分類マスタ保守	入力項目 商品分類区分 商品分類コード 商品分類名	<ul style="list-style-type: none"> 商品分類を最新(食品標準成分表7訂)に改定する。 	
	6-9 在庫マスタ保守	入力項目 拠点コード 商品コード 前学期末残 当学期情報 前月末残 即時エリア 棚卸情報 発注情報	<ul style="list-style-type: none"> 最低在庫の設定を商品マスタに移行し、その他については廃止する。 	
	6-10 落札単価マスタ保守	入力項目 商品コード 単価設定区分	<ul style="list-style-type: none"> 廃止する。 	
	6-11 プリンタマスタ保守	入力項目 表示内容(プリンターコード)	<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェア本体の設定に組み込み、6-11については廃止する。 	
	6-17 得意先メンテ(政府月次欄)	表示項目 得意先 前月売掛残 前月請求残		
	6-24 得意先マスタリスト印刷	出力条件 得意先コード 印刷項目 6-4得意先マスタ保守に同じ		
	6-25 仕入れ先マスタリスト印刷	出力条件 仕入れ先コード 印刷項目 6-5仕入れ先マスタ保守に同じ		

システム改善事項 検討資料(一般物資)

現行システム				改善事項(継続すべき事項を含む。)		
処理区分	業務	入力項目・印刷項目等		必須事項	推奨事項	
	6-26 商品マスタリスト	出力条件	商品コード マスタ区分			
		印刷項目	6-6商品マスタ保 守に同じ			
	6-28 商品分類マスタ リスト印刷	出力条件	商品分類区分 商品分類コード			
		印刷項目	6-8商品分類マ スタ保守に同じ			
	6-29 在庫マスタリスト 印刷	出力条件	拠点コード 商品コード			
		印刷項目	6-9在庫マスタ保 守に同じ			
	6-30 落札単価マスタ リスト印刷	出力条件	商品コード 単価設定区分			
		印刷項目	6-10落札単価マ スタ保守に同じ			
09	銀行振込 メニュー	9-1 総合振込プロセ シー作成	入力項目	処理区分 振込月日	・廃止する。	
		9-11 入金情報【政 府】(一般→基 本)	入力項目	入金年月日	・【政府】は不要 ・入金情報については、基本物資を含めて一般物資システムに入力しているので、基 本物資に係る入金情報は、一般物資システムから基本物資システムに連携させる必 要がある。(基本物資システムから出力される請求書に反映される。)	簡潔な処理方法に 変更する。
		9-12 売上&残高【政 府】(基本→一 般)	入力項目	入金年月日	・【政府】は不要 ・売上及び残高に係る情報については、基本物資を含めて一般物資システムで管理し ているので、基本物資の売上及び残高に係る情報については、基本物資システムから 一般物資システムへ連携させる必要がある。	簡潔な処理方法に 変更する。
10	北部支所 メニュー	10-1 舞鶴データ 受 信→併合→クリ ア	入力項目		・北部支所の売上、仕入、調整データを本部データに取込を行う。	

各マスターの概要

マスター名	作成	登録する情報	備 考
学校マスター	学校毎に作成	学校コード	
		学校区分	義務教育学校、認定こども園を追加する。
		学校名	
		〇〇立学校名	
		教育局コード	
		市町村コード	
		工場コード(パン)	
		工場コード(米飯)	
		銀行コード	
		米品種(委託)	
		米品種(自校)	
		分納回数	
		分納割合	
		郵便番号	
住所			
採択量目マスター	市町村毎に作成	商品別・学年別g数	
商品(精米等)マスター	商品(精米等)毎に作成	商品コード	
		商品名	
		売上単価	年度途中の価格変更あり
商品(パン・米飯)マスター	商品(パン・米飯)毎に作成	商品コード	
		商品名	
		売上単価	年度途中の価格変更あり
		加工賃単価	年度途中の価格変更あり
		資材別g数	
工場マスター	工場毎に作成	工場コード	
		工場名	
資材マスター	資材毎に作成	資材コード	
		資材名	
		単位重量	
		kg単価	年度途中の価格変更あり
資材送り状組み合わせマスター	資材毎に作成	資材コード	
		資材名	
		資材発送元	現行は、回数で表記
センター請求マスター	センター(請求書対象のみ)毎に作成	センターコード	
		センター名	
		学校コード	当該センターが所管する学校
		学校名	当該センターが所管する学校

各マスターの概要

マスター名	作成	登録する情報	備 考
現行システムでは、基本物資の学校マスターと、一般物資の得意先マスターがあるが、新システムでは、学校マスターとして統合する。	学校毎に作成	得意先コード	廃止
		請求先コード	廃止
		得意先名	廃止
		住所	廃止
		校種区分	廃止
		設置者区分	廃止
		冷凍庫	廃止
		銀行帳票出力区分	残す
		自社区分	廃止
		校長氏名	廃止
		栄養士氏名	廃止
		児童生徒数	廃止
		教職員数	廃止
		月間平均給食回数	廃止
		市町村コード	廃止
		地区コード	残す
		銀行コード	廃止
		教育局コード	廃止
		担当者コード	廃止
		配送順序	廃止
単価設定区分	残す		
配送ルール	新システムで追加(例:毎日配送、月・水・金曜日配送など)		
前月売掛残	残す(現行:政府・政府試食・一般・一般試食・役場・別口→新:基本・一般・試食・行政・別口)		
前回請求残	残す(現行:政府・政府試食・一般・一般試食・役場・別口→新:基本・一般・試食・行政・別口)		
仕入先マスター	登録業者ごとに作成	仕入先コード	
		住所	
		消費税計算区分	
		自社区分	
		被仕向先銀行番号	
		被仕向銀行名	
		被仕向支店番号	
		被仕向支店名	
		預金種目	
		口座番号	
		受取人名	
		前月買掛残	
商品名	正式・略称・規格・検索用かな名		
保非区分			
合算区分			
取扱区分			
見積区分			
取引区分			

商品マスタ	商品毎に作成	保管場所コード		
		在庫切れ警告表出力区分		
		発注一覧表出力区分		
		WEB表示区分		
		入り数		
		標準単価		
		単位		
		商品分類		
		商品分類4訂	7訂にする。	
		リードタイム		
		売上単価	①～③ 1学期～3学期	
		仕入れ単価	1学期～3学期	
		仕入先コード		
		仕入先名		
		メーカー名	追加	
最低在庫	追加			
商品分類マスタ	分類ごとに作成	商品分類区分		
		商品分類コード		
		商品分類名		
在庫マスタ	商品毎に作成	拠点コード		
		商品コード		
		数量	前学期末残	
		金額		
		売上数量	当学期情報 出荷	
		売上金額		
		出庫数量		
		出庫金額		
		仕入数量		当学期情報 入荷
		仕入金額		
		入庫数量		
		入庫金額		
		棚卸後調整数	当学期情報	
		棚卸後金額		
		数量	前日末残	
		売上数量		
		出庫数量		
		仕入数量		
入庫数量				
落札単価マスタ	商品ごとに作成	商品コード		
		単価設定区分		
		単価		
		開始月		
		終了月		
		変更日		

<対パン工場受取データ>

ファイル名	タイプ	REC/BLK	コピ一句	項目名
D-NOHN-D	MIX	32/8	L-NOH	NOHXXX

表名
D-NOHN-H

工場コード	学校コード	品種コード	数量	年月日 050			更新日	項目名
				年	月	日		
010	020	030	040	0501	0502	0503	FILLER	
9(4)	9(4)	9(4)	S9(6)V9	9(4)	99	99	X(4)	
1	2	3	4	5	6	7	8	9

【概要】
加工業者よりCSV形式にてデータを入力し連携する。

<工場別受取データ>

ファイル名	タイプ	REC/BLK	コピ一句	項目名
D-NOHN9999	SEQ	32/8	PG内定義	

- | | | | |
|--------------|--------------|-------------|---------------|
| 1101...淀フーズ | 1106...未使用 | 1110...木村屋 | 1116...三協製パン |
| 1103...尾ノ道屋 | 1108...人見製パン | 1113...コミヤマ | 1125...丹後町製パン |
| 1104...紫野製パン | 1109...竹田製パン | 1115...志保喜 | |

<対パン工場受取ワーク>

ファイル名	タイプ	REC/BLK	コピ一句	項目名
W-NOHN	SEQ	32/8	PG内定義	NOHWXXX

採択量目 平成 28 年度 / 各学校にExcelを送付し採択量目の入力をしてもらい返送してもらう。

年度 / 米飯採択量目報告書

様式1-2-2号

学校名	学校コード	学校			
		小学校	中学校	標準	
採択量目	小型	小学校	低学年 中学年 高学年	g g g	
		中学校		g	
		規格	低学年 中学年 高学年	g g g	
		米 飯		減量	標準
米飯		小学校	低学年 中学年 高学年	g g g	
		中学校		g	
		規格	低学年 中学年 高学年	g g g	
α化米		小学校	低学年 中学年 高学年	g g g	
		中学校		g	
		規格	低学年 中学年 高学年	g g g	
α化赤飯		小学校	低学年 中学年 高学年	g g g	
		中学校		g	
		規格	低学年 中学年 高学年	g g g	
教職員					
		小型			g
		規格			g
		米飯(減量)			g
		米飯(標準)			g
		α化米(減量)			g
		α化米(標準)			g
		α化赤飯			g

<Web受注データWK>

ファイル名	タイプ	REC/BLK	コピー句	項目名
GK-WJYW-W	MIX	128/2	CPWJYW	WJYWXXX

表名
GK-WJYW-H

キー名 1	KPS-KSZ (DUP)
-------	---------------

キー名 2	KPS-KSZ (DUP)
-------	---------------

Web受注コード 99999999-99	受注日 020 yyyy-mm-dd		得意先 コード		使用日 040 yyyy-mm-dd		配送予定日 050 yyyy-mm-dd		商品 CD	数量	拠点	備考	FILLER
	年	月	日	Y	M	D	年	月					
010	Y	M	D	030	Y	M	D	Y	M	D	080	090	
X(11)	9(4)	X99	X99	9(4)	X99	X99	X99	9(4)	X99	X99	S9(6)V9	N(16)	X(36)
1	2	3	4	5	6	7	8	9	##	##	##	##	##

【概要】

本部・北部それぞれの受注データを食材発注システムからFTP接続にて連携する。